

☆北海道新幹線長万部駅開業に向けた第一歩☆

●北海道新幹線事業概要の地元説明会が開催されました！

10月23日(火)国縫振興会館を皮切りに、24日(水)に静狩振興会館、25日(木)には、午後1時半からと午後6時半からの2回に分けて学習文化センターで「北海道新幹線事業概要地元説明会」が開催され、各会場とも多くの町民が参加しました。

この「地元説明会」は、今後行われる新幹線の建設工事の第一歩とも言える「中心線測量」等に伴う対象地の立ち入りなどに関する町民のみなさまのご理解とご協力へのお願ひも含め、「鉄道建設・運輸施設整備支援機構」が主催し開催されました。

●地元説明会の内容

説明会の内容は、「鉄道・運輸機構と新幹線の概要」、「北海道新幹線新函館(仮称)・札幌間の概要」など、北海道新幹線建設に関わったの全体的イメージを説明した後、今後予定される建設工事・事業の進め方などについて、資料や映像を使い説明しました。

町民の方々からは、下記のような質問があり、鉄道・運輸機構の担当者が質疑に対し説明しました。

Q. 中心線や用地の測量はいつから始まるのですか？ また、中心線の位置を変更することはないのですか？

A. 中心線測量は平成24年から平成25年の2カ年で実施し、用地測量は延長も長く予算の都合もあるので、どこから実施するかはまだ未定です。

また、中心線の位置は、環境アセスメント・国の認可を経て決定されているため変わりません。

Q. 用地買収の時期はいつごろから始まるのですか？

A. 用地買収は延長も長く予算の都合もあり、どこから行うかはまだ未定です。

Q. 新幹線建設に必要な幅はどの程度ですか？

A. 高架部では12m、盛土部ではこれに加えて、高さや斜面の勾配により必要な幅が広がります。

Q. トンネルの出入り口なども含め騒音対策は？

A. トンネルの出入り口では、音をやわらげる対策工事をし、25m離れた所で75db以下とし、また基準以上の場合でも、防音壁を設置するなどして環境基準を守ります。



説明会の様子〔10月24日：静狩振興会館〕



熱心に地図を見ながら説明を受けています〔10月25日：学習文化センター会場〕

**北海道新幹線
フォーラム
開催のお知らせ**

より近く！より便利に！
もうすぐ！
2015+開業
新青森-新函館(仮称)
北海道新幹線

●渡島会場【八雲】

日時：平成24年11月28日(水) 開場13：30

場所：はぴあ八雲 申込〆切：11月16日(金)

★参加料無料★

2015年(平成27年)に北海道新幹線新函館(仮称)が開業します！長万部駅開業に向けての参考にみなさんのご参加を！詳しくはこちらに電話連絡いただくか町ホームページをご覧ください
☎0138-84-8502 (株)ガイアクリエーション

講演① (14時15分～14時45分)

『北海道新幹線の工事進捗状況について』

講師：鉄道・運輸機構 北海道新幹線建設局
計画次長 渡邊 修 氏

講演② (14時45分～16時00分)



『九州新幹線における沿線・周辺地域の取り組みや開業効果について』

講師：(株)リクルートライフスタイル
事業創造部じゃらんリサーチセンター
観光会議きゅうしゅう

編集長 木村 宏美 氏

■新幹線に関するお問い合わせやアイデア・ご意見はこちらへ《まちづくり新幹線課》

◆メールアドレス：m.s-k@town.oshamambe.lg.jp ☎2-2450 FAX 2-4884

町HPでの北海道新幹線の情報はこちらでご覧いただけます。http://www.town.oshamambe.lg.jp/modules/politics/category0005.html

